

教育目標 心身ともに健やかな子どもを育み、人間育成の基礎を培う

おもいやりのある子ども(徳)

【努力目標】

- ・人と関わる力を身につけることができる
- ・道徳性・規範意識をもって行動することができる
- ・豊かな感性を身につけることができる

かんがえて行動する子ども(知)

【努力目標】

- ・試したり工夫したりして遊ぶことができる
- ・進んで環境に関わり、自然に親しみ、動物への愛情をもつことができる
- ・数字や文字に興味をもつことができる
- ・言葉で表現する力を身につけることができる

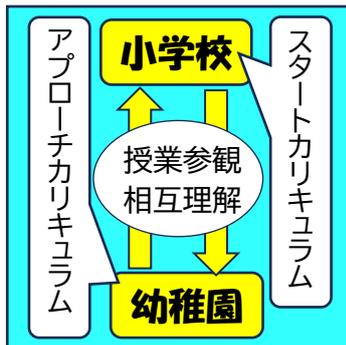
あかるくげんきな子ども(体)

【努力目標】

- ・基本的な生活習慣を身につけることができる
- ・心身ともに安定感をもって行動することができる
- ・のびのびと体を動かして遊ぶことができる

幼児期の終わりまでに育てて欲しい「10の姿」

- | | |
|------------------|--------------------------|
| (1) 健康な心と体 | (6) 思考力の芽生え |
| (2) 自立心 | (7) 自然との関わり・生命尊重 |
| (3) 協同性 | (8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |
| (4) 道徳性・規範意識の芽生え | (9) 言葉による伝え合い |
| (5) 社会生活との関わり | (10) 豊かな感性と表現 |



個別の知識や技能の基礎

<遊びや生活の中で、豊かな体験を通じて、何を感じたり、何に気づいたり、何が分かったり、何ができるようになるのか>

- ・基本的な生活習慣の習得
- ・規則性・法則性、関連性等の発見
- ・様々な気づき、発見の喜び
- ・身体感覚の育成
- ・日常生活に必要な言葉の理解
- ・身体的技能の基礎や言語表現のための基礎的な技能の基礎の習得 等

思考力・判断力・表現力等の基礎

<遊びや生活の中で、気づいたことやできるようになったこと等を使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするか>

- ・試行錯誤、工夫
- ・予想、予測、比較、分類、確認
- ・他の園児の考えなどに触れ、新しい考えを生み出す喜びや楽しさ
- ・言葉による表現、伝え合い
- ・振り返り、次への見通し
- ・自分なりの表現 等

遊びを通しての
総合的な指導

- ・思いやり
- ・相手への気持ちの受容
- ・葛藤、自分への向き合い、折り合い
- ・話し合い、目的の共有、協力
- ・色・形・音等の美しさや面白さに対する感覚
- ・自然現象や社会現象への関心 等
- ・安定した情緒
- ・好奇心、探求心
- ・表現する喜び
- ・自信

学びに向かう力、人間性等

<心情、意欲、態度が育つ中で、いかによりよい生活を営むか>

環境を通して行う教育

- 健康
- 人間関係
- 環境
- 言葉
- 表現

「ひと・もの・こと」の活用

教育環境の整備・活用

- 安心・安全な幼稚園環境づくり
- 学習環境の整備

開かれた幼稚園づくり

- 家庭・地域との連携
- 支所・警察・消防機関との連携
- 風通しの良い職場づくり
- 働き方改革の推進

特色ある教育活動の創出

- 幼幼連携、幼小連携、小中連携
- 地域の良さを知る体験活動推進
- 英語の村てんえいの資源活用
- 積極的な地域人材活用

【教師や保護者の思いや願い】

- 園児の人数は少ないが、小学生・地域の人々・友人関係を充実させ、社会性を育みたい。
- 楽しい遊びを通じた集団生活の経験を充実させたい。
- 湯本地区の強みを生かした保育を創造したい。